

2024年度事業（活動）計画書

1. 事業部名	福祉サービス評価事業部							
2. 活動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受審事業所の維持・拡大 <ul style="list-style-type: none"> ○ 外部評価：年間 8 事業所 ○ 第三者評価：5 事業所（障害 1 ・ 高齢 1 ・ 保育 3 等） 2. 評価・調査報告書の充実を図る <ul style="list-style-type: none"> ○ 審査会に参加し、文章力表現力を高める。 ○ 第三者評価（内容項目）の調査の手引きと報告書作成マニュアルをつくる。 3. 評価調査員の評価力判断力が向上する。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 手引きを参考に評価ポイントを学習し、作成の参考にする。 4. 事業部パンフレットの見直しをする。 5. 評価調査員の資格の更新手続きを速やかに行う。 6. ホームページの更新をする。（5月） 							
3. 事業（活動）の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 外部評価 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 40%;">既評価事業所</td> <td style="width: 20%;">6 事業所</td> </tr> <tr> <td>新規評価事業所</td> <td>1 事業所</td> </tr> </table> 2. 第三者評価 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 40%;">障がい 1</td> <td style="width: 20%;">高齢 1</td> <td style="width: 40%;">保育 1</td> </tr> </table> 3. 研修の機会を創る <ul style="list-style-type: none"> ・評価調査員の質の維持・向上を図るために審査会を勉強会の機会とし、引き続き参加（オンラインも可）を呼びかける。 ・文章表現や報告書のまとめ方を審査会で研鑽する。 4. 審査会の会議録を充実させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問前の課題と訪問後の結果をすり合わせ、課題等を記録に残す。メンバーと共有を図る。 5. 担当の訪問調査員は、事前に打ち合わせなどを行い、準備する。 6. 認証機関の情報を発信できるよう、ホームページの充実を図る。 7. 評価事業部の規約を定期的に見直す。 8. 事業所に見合った評価調査料を見積もりし、契約に結びつける。 9. 県主催の継続研修出席状況を整理し、調査員個々の期間にあわせて認証 更新手続きをする。評価機関の更新手続きも行う。 10. 社会的養護関係施設評価機関として受審事業所を獲得する。 	既評価事業所	6 事業所	新規評価事業所	1 事業所	障がい 1	高齢 1	保育 1
既評価事業所	6 事業所							
新規評価事業所	1 事業所							
障がい 1	高齢 1	保育 1						